

1 モエン標準施工法

1-5 設計施工上の主な禁止事項

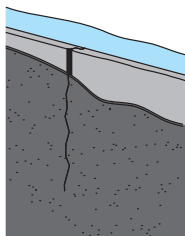
モエンを、次のような部位や施工法で使用しないでください。
不具合をまねく原因となります。



31 塗り壁風の塗装仕上げ

(モエン大壁工法を除く)

目地部へシーリングなどを
施工した上に塗装する塗り
壁風の仕上げは、塗膜の
剥離や割れなどの原因に
なります。

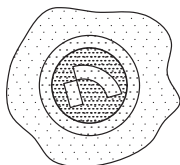


36 防水紙・胴縁施工後の放置

防水紙や胴縁を施工した状態のまま放置すると、
防水紙が劣化する原因になります。

32 釘頭の不適切な補修

補修液を釘頭より広く塗り拡げ
たり、厚く塗布する、補修液の
攪拌不足、シーリングの使用
などがあると、経年変化などで
補修部が目立つ原因になります。

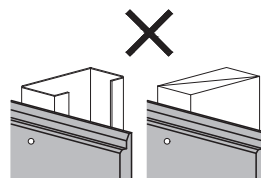


➡ 補修は目立つ箇所のみとし、周辺に塗り拡げ
ないよう最小限の塗布としてください。

37 直張り施工

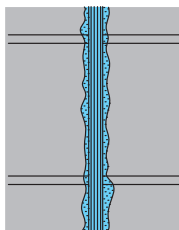
モエンを躯体に直張りすると、外壁通気構法になりま
せん。また、躯体の振動が伝わり、欠け、割れなどの
原因となります。

➡ 胴縁を入れる、または、
通気金具を使用し、外壁
通気構法としてください。



33 プライマーやシーリングのはみ出し

プライマーやシーリングがモエン
表面などにはみ出した場合、
変色による目立ちの原因となり
ます。マスキングテープをモエン
端部まで柄の凹凸に沿って
しっかり貼り、はみ出さないよう
にしてください。

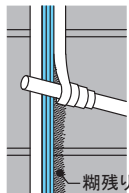


38 曲面施工

モエンを曲げて施工すると、微細なクラック、塗膜の
割れ、欠け、脱落などの原因になります。

34 モエン表面への粘着力の強いテープの 貼り付け

モエン表面に粘着力の強いテープ(布
テープや養生テープなど)を貼り付け
ると、モエン表面の塗膜剥離や糊残り
の原因になります。
モエン表面への粘着力の強いテープ
の貼り付けは避けてください。



35 防水紙なしの外張り断熱工法の施工

外張り断熱工法の場合にも、必ず防水紙や防水
テープの施工を行ってください。
雨漏りの原因になります。